

令和5年7月3日更新

第二次学生募集の試験日変更

令和6年度

人間生活学研究科

学生募集要項

人間生活学専攻（博士前期課程）

人間生活学専攻（博士後期課程）

〈第一次 学生募集〉

〈第二次 学生募集〉

※ 博士後期課程の第二次学生募集は、第一次学生募集による入学試験において学生の入学定員に達した場合は行いません。実施する場合、領域を特定して行う場合があります。

第二次学生募集実施の有無については、令和5年9月26日以降にお問い合わせください。



新型コロナウイルス感染拡大防止のための対応として、本要項記載の日程や選抜方法等を変更することがあります。変更する場合は、本学ホームページにてお知らせします。

全 体 目 次

人間生活学専攻（博士前期課程）

| | |
|-----------------|---|
| 理念、アドミッション・ポリシー | 1 |
| 1. 募集人員 | 1 |
| 2. 出願期間・試験日程等 | 1 |
| 3. 募集領域 | 2 |
| 4. 出願資格 | 2 |
| 5. 出願区分 | 2 |
| 6. 出願資格審査 | 3 |
| 7. 出願手続 | 3 |
| 8. 選抜方法・試験会場 | 7 |
| 9. 採点評価基準 | 9 |
| 10. 合格者発表 | 9 |
| 11. 入学手続 | 9 |

人間生活学専攻（博士後期課程）

| | |
|-----------------|----|
| 理念、アドミッション・ポリシー | 11 |
| 1. 募集人員 | 11 |
| 2. 出願期間・試験日程等 | 11 |
| 3. 募集領域 | 12 |
| 4. 出願資格 | 12 |
| 5. 出願資格審査 | 12 |
| 6. 出願手続 | 13 |
| 7. 選抜方法・試験会場 | 17 |
| 8. 採点評価基準 | 18 |
| 9. 合格者発表 | 18 |
| 10. 入学手続 | 19 |

共通事項

| | |
|----------------------------|----|
| 1. 受験及び修学上の配慮を必要とする場合の事前相談 | 20 |
| 2. 過去の入学試験問題の公開について | 20 |
| 3. 入学試験成績情報の提供 | 21 |
| 4. 個人情報の取扱い | 21 |
| 5. 納入金（令和5年度実績） | 22 |

出願関係用紙

人間生活学専攻（博士前期課程）

- ・ 入学志願票（裏面：履歴書）
- ・ 出願資格審査申請書（裏面：履歴書）
- ・ 受験票・写真票・振込金受付証明書貼付票
- ・ 推薦書（学内推薦）
- ・ 推薦書（社会人、外国人留学生（出願資格審査））

人間生活学専攻（博士後期課程）

- ・ 入学志願票（裏面：履歴書）
- ・ 出願資格審査申請書（裏面：履歴書）
- ・ 受験票・写真票・振込金受付証明書貼付票

共通

- ・ 入学検定料振込用紙
- ・ 入試情報提供申込書
- ・ 出願資格審査申請用宛名紙
- ・ 返信用封筒五種（出願書類等在中、結果通知書在中、受験票在中、出願資格審査結果在中、入試情報回答書在中）
- ・ 写真用シール

人間生活学研究科 人間生活学専攻（博士後期課程）

理念

地域に生きる人々の生活の文化的発展と健康で快適な生活環境の実現を目指し、人間生活学を基盤とした教育・研究を行うことにより、総合的な視野に立って、地域社会の生活課題を解決・調整する高度専門職業人を養成する。

アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

博士後期課程は、人間生活学を基盤とした教育・研究を基盤とし、自立した研究者として知識基盤社会を支える能力と次世代の高等教育を担う人材を養成することを目的としています。したがって、博士後期課程では、次のような人を求めています。

1. 社会の生活課題に関心を有し、明確な目的意識、強い探究心、並びに研究的手法をもって課題の解決に取り組もうとする人
2. 課題達成への強い熱意をもち、学術研究に意欲的に取り組む人
3. 専門分野に関する深い知識、柔軟な発想力及び創造力をもつ人
4. 地域社会において栄養・生活、社会福祉、文化の面から住民と協働し、地域のシステムづくりを計画・遂行していく連携・調整能力及び協調性を備えた人間性豊かな人であると同時に、人間生活の向上に寄与できる豊かな人間性と研究倫理を有し、研究者及び高等教育を担う教育研究者をめざす人

1. 募集人員

3名

本研究科は、大学院設置基準第14条「教育方法の特例」を適用し、原則として土・日・祝日に授業を行う集中開講制を採用しており、就労しながら修学できます。

2. 出願期間・試験日程等

第二次学生募集は、第一次学生募集による入学試験において学生の入学定員に達した場合は行いません。実施する場合、領域を特定して行う場合があります。応募される方は、令和5年9月26日以降に必ず募集状況をご確認ください。

| 募集区分 | 出願期間 | 試験日 | 合格者発表日 | 入学手続期間 |
|---------|---------------------------------|------------------------------------|------------------|-------------------------------|
| 第一次学生募集 | 令和5年 7月24日（月） ～7月28日（金） | 令和5年 8月26日（土）※ | 令和5年 9月12日（火） | 令和5年 9月14日（木） ～9月25日（月） |
| 第二次学生募集 | 令和5年 12月11日（月） ～12月15日（金） | 令和6年 1月 27 20日（土） | 令和6年 2月6日（火） | 令和6年 2月8日（木） ～2月19日（月） |

※台風等で試験が実施できない場合は、令和5年9月2日（土）に延期します。

出願資格（５）及び（６）により出願しようとする者については以下の期間に事前審査を受ける必要があります。

| 募集区分 | 申請期間 |
|---------------------|----------------------------|
| 第一次学生募集 出願資格審査申請 | 令和５年 ６月２１日（水）～６月２７日（火） |
| 第二次学生募集 出願資格審査申請 | 令和５年 １１月２７日（月）～１２月１日（金） |

3. 募集領域

出願にあたっては、下記の領域から志望する領域を１つ選択してください。

| 領 域 | | |
|----------|---------|-------|
| 栄養・生活学領域 | 社会福祉学領域 | 文化学領域 |

4. 出願資格

出願資格は、次の各号のいずれかに該当する者とします。

- （１） 修士の学位又は専門職学位を有する者及び令和６年３月までに修士の学位又は専門職学位を取得見込みの者
- （２） 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和６年３月までに修士の学位又は専門職学位を取得見込みの者
- （３） 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和６年３月までに修士の学位又は専門職学位を取得見込みの者
- （４） 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和６年３月までに当該課程を修了し、これらの学位を取得見込みの者
- （５） 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第 118 号）
「大学を卒業し、又は外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2 年以上研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果などにより、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められたもの」
- （６） 本大学院研究科において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、令和 6 年 3 月 31 日において 24 歳に達しているもの

※注意事項

- ・（５）及び（６）の出願資格により出願する者は事前審査が必要です。「5. 出願資格審査」を参照してください。
- ・外国人留学生の場合は、日本語能力試験 N2 レベルが望ましい。（授業は日本語で行います。）

5. 出願資格審査

出願資格（５）及び（６）により出願しようとする者は、出願資格審査申請期間内に「6. 出願手続（２）出願に必要な提出書類」を確認のうえ、該当する書類を提出してください。

なお、出願資格審査のための書類を提出する場合には、**提出前に必ず研究指導を希望する教員と連絡を取り**、入学後の研究や教育について相談をしてください。専任教員の主たる研究領域に関しては、本学のホームページを参照してください。

(1) 出願資格審査申請期間

【第一次学生募集】令和5年6月21日(水)～6月27日(火) 17時(必着)

【第二次学生募集】令和5年11月27日(月)～12月1日(金) 17時(必着)

※注意事項

- ア 受付は、平日の9時から17時までとします(土曜日、日曜日及び祝日を除く。)
- イ 郵送の場合は、書留速達とし、上記期間内に必着のこと。
- ウ 出願資格審査申請期限後に到着したものは受理しません。
- エ 資格審査におきまして、大学の判断により面接を行う場合があります。

(2) 出願資格審査結果

ア 審査結果は、下記の日までに本人に文書で通知します。下記の日までに届かない場合は、入試課まで問い合わせてください。

【第一次学生募集】令和5年7月11日(火) 【第二次学生募集】令和5年12月8日(金)

イ 『出願資格あり』と認定された者は、出願期間内に「6. 出願手続 (2) 出願に必要な提出書類」を確認のうえ、該当する書類を提出してください。

ウ 出願審査書類は審査の結果にかかわらず、返還しません。

エ 『出願資格あり』と認定された審査結果については、その有効期間を令和6年3月までとします。また、出願資格認定後、出願資格審査の対象となった事項について、事実と異なることが判明したときは、当該認定を取り消します。

6. 出願手続

出願資格(1)～(4)により出願しようとする者は、出願期間内に「6. 出願手続 (2) 出願に必要な提出書類」を確認のうえ、該当する書類を提出してください。

なお、出願前に必ず研究指導を希望する教員と連絡を取り、入学後の研究や教育について相談をしてください。専任教員の主たる研究領域に関しては、本学のホームページを参照してください。

(1) 出願期間

【第一次学生募集】令和5年7月24日(月)～7月28日(金) 17時(必着)

【第二次学生募集】令和5年12月11日(月)～12月15日(金) 17時(必着)

※注意事項

- ア 受付は、平日の9時から17時までとします(土曜日、日曜日及び祝日を除く。)
- イ 郵送の場合は、書留速達とし、上記期間内に必着のこと。
- ウ 出願期限後に到着したものは受理しません。
- エ 出願書類に不備がある場合は、受理しないことがあります。
- オ 出願書類を受理した後は、提出された書類及び入学検定料は返還しません。
- カ 提出書類に重要事項の記載漏れや虚偽の記載があった場合は、合格者発表後においても合格を取り消すことがあります。
- キ 出願書類を受理した後、受験番号を記入した受験票を送付します。なお、下記の日を過ぎても受験票が到着しない場合は、入試課まで問い合わせてください。

【第一次学生募集】令和5年8月18日(金) 【第二次学生募集】令和5年12月26日(火)

(2) 出願に必要な提出書類

◎出願資格審査に必要な書類

○出願に必要な書類

| | 出願資格(1)～(4)のいずれかに該当し出願資格を満たしている者 | | | 出願資格(5)(6)に該当し、事前の出願資格審査が必要な者 | |
|--------------------|---|--------------------|-------------|--|-------------|
| | 出願資格 (1) | 出願資格 (2) (3) | 出願資格 (4) | 出願資格 (5) | 出願資格 (6) |
| | 下記の○の書類を出願期間内に本要項添付の「出願用封筒」に入れ提出してください。 | | | 下記の◎の書類を出願資格審査期間内に提出してください。出願資格審査の結果「出願資格あり」と認定された場合は、○の書類を出願期間内に提出してください。 | |
| 出願資格審査申請書(裏面・履歴書) | | | | ◎ | ◎ |
| 入学志願票(裏面・履歴書) | ○ | ○ | ○ | | |
| 研究業績調書 | ○ | ○ | ○ | ◎ | ◎ |
| 論文の別刷り | ○ | ○ | ○ | ◎ | ◎ |
| 論文の要旨 | ○ | ○ | ○ | ◎ | ◎ |
| 修士論文要旨 | ○ | ○ | ○ | | |
| 研究計画書 | ○ | ○ | ○ | ◎ | ◎ |
| 受験票 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 写真票 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 入学検定料 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 成績証明書(出身大学等) | ○ | ○ | ○ | ◎ | ◎ |
| 成績証明書(出身大学院) | ○ | ○ | ○ | | |
| 大学院の修了(見込)証明書 | ○ | | | | |
| 学位授与証明書 | | ○ | | | |
| 外国における課程の修了(見込)証明書 | | ○ | ○ | | |
| 住民票の写し等【外国籍の者のみ】 | ○ | ○ | ○ | ◎ | ◎ |
| 出願資格審査結果 | | | | ○ | ○ |
| 返信用封筒(受験票在中) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 返信用封筒(結果通知書在中) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 返信用封筒(出願資格審査結果在中) | | | | ◎ | ◎ |

※注意事項

ア 出願資格審査に必要な書類(◎印)は、本要項添付の出願資格審査申請用宛名紙に必要事項を記入し、市販の封筒(角形2号)に貼付したものに入れ、提出してください。

イ 出願に必要な書類(○印)は、本要項添付の出願用封筒に入れ、提出してください。

書類提出先

高知県立大学 学生支援部入試課

〒781-8515 高知市池2751番地1 電話 088-847-8789

| 出願書類名 | 書類の説明 |
|-----------------------|---|
| 出願資格審査申請書 (裏面・履歴書) | <ul style="list-style-type: none"> 本学所定の用紙(本要項添付)に、必要事項をもれなく記入してください。 |
| 入学志願票 (裏面・履歴書) | |
| 研究業績調書 | <ul style="list-style-type: none"> 貴方のこれまでの研究業績について、1. 著書、2. 学術論文、3. その他の論文、4. 報告書等、5. 学会発表に分類し、分類ごとに発行年・発表年の新しい順に記載してください。 A4判用紙に横書きで記載してください。 必ず「研究業績調書」と標題を記載し、氏名も記載してください。 調書が複数頁になる場合は、右上に頁番号を記入してください。 <p>(記載例)</p> <ol style="list-style-type: none"> 著書 著者名：書名、版数、発行所、西暦発行年、執筆担当した部分の概要(200字以内) 学術論文 著者名：論文名、雑誌名、巻(号)、最初頁-最終頁、西暦発行年、概要(200字以内) その他の論文 著者名：論文名、雑誌名、巻(号)、最初頁-最終頁、西暦発行年、概要(200字以内) 報告書等 著者名：タイトル名、報告書名、西暦発行年、概要(200字以内) 学会発表 発表者名：演題名、発表学会名、西暦発表年月、概要(200字以内) |
| 論文の別刷り | <ul style="list-style-type: none"> 修士論文の他に主要論文がある場合は、その論文の別刷り又はコピーを3編以内で提出してください。 |
| 論文の要旨 | <ul style="list-style-type: none"> 上記の論文の要旨をA4判用紙に横書きで1,200字以内にまとめてください。標題は「論文の要旨」として、その下に論文のタイトルを記載し、氏名を記載してください。 |
| 修士論文要旨 | <ul style="list-style-type: none"> 修士論文がある場合は、その論文の要旨をA4判用紙に横書きで2,000字以内にまとめてください。標題は「修士論文要旨」として、その下に論文のタイトルを記載し、氏名を記載してください。 |
| 研究計画書 | <ul style="list-style-type: none"> 本研究科で貴方が目指す研究の内容とその方法及び計画の概要をまとめてください。 A4判用紙に横書きで3,000字以内で記載してください。 必ず「研究計画書」と標題を記載し、研究題目と氏名も記載してください。 右上に頁番号を記入してください。 |
| 受験票 | <ul style="list-style-type: none"> 本学所定の用紙(本要項添付)に、必要事項をもれなく記入してください。 縦4cm×横3cmの写真(正面上半身無帽、出願日前3ヶ月以内に撮影したもの)をそれぞれの写真貼付欄に貼付し、その上から本学所定の写真用シールを貼付してください。 |
| 写真票 | <ul style="list-style-type: none"> 受験票、写真票には同じ写真を貼付してください。 写真の裏面には、出願する研究科・専攻・課程名及び氏名を記載してください。 |
| 入学検定料 | <ul style="list-style-type: none"> 30,000円 本要項添付の「入学検定料振込依頼書」(本学所定様式)により、金融機関窓口で納入してください。 納入後、受け取った「入学検定料振込金受付証明書(C票)」を「振込金受付証明書貼付票」に貼付し提出してください。 |

| | |
|----------------------|---|
| 入学検定料 | <p>(注)</p> <ul style="list-style-type: none"> 入学検定料振込依頼書の太枠内の記入欄に必要事項をすべて黒ボールペンで正確・明瞭に記入のうえ、A・B・C票を切りはなさずに、最寄りの銀行・信用金庫等の金融機関窓口へ提出し「電信扱」で振り込んでください。(ゆうちょ銀行からの振込はできません。) ATM(現金自動預払機)は利用しないでください。 振込手数料は志願者が負担してください。ただし、四国銀行本支店で振り込んだ場合は、手数料が無料になります。 出願期間最終日までに本学指定口座に入金済となるよう振り込んでください。(出願期間前の振込可) 入学検定料を納入後、振込金受取書(B票)・入学検定料振込金受付証明書(C票)を受け取り、取扱金融機関の収納印が押されているか確認してください。押印されていないものは無効です。 振込金受取書(B票)は入学検定料の領収書となりますので、志願者が切りはなして、大切に保管してください。 銀行振込みが困難な場合は、現金による納入も可能です。出願書類と併せて入試課まで持参してください。(郵送不可) |
| 成績証明書(出身大学等) | <ul style="list-style-type: none"> 出身大学等(大学、専門学校等)の成績原簿の写し又はそれに相当する単位取得を証明したもの。 ※外国の学校又は機関において作成する書類が日本語又は英語以外の場合は、必ず日本語訳文又は英語訳文を添付してください。 |
| 成績証明書(出身大学院) | <ul style="list-style-type: none"> 出身大学院の成績原簿の写し又はそれに相当する単位取得を証明したもの。 ※外国の学校又は機関において作成する書類が日本語又は英語以外の場合は、必ず日本語訳文又は英語訳文を添付してください。 |
| 大学院の修了(見込)証明書 | <ul style="list-style-type: none"> 大学院を修了、若しくは修了見込みであることを証明したもの。 ※外国の学校又は機関において作成する書類が日本語又は英語以外の場合は、必ず日本語訳文又は英語訳文を添付してください。 |
| 学位授与証明書 | <ul style="list-style-type: none"> 修士の学位又は専門職学位に相当する学位の授与を証明したもの。 ※令和6年3月までに学位授与見込みの方は、提出の必要はありません。 ※外国の学校又は機関において作成する書類が日本語又は英語以外の場合は、必ず日本語訳文又は英語訳文を添付してください。 |
| 外国における課程の修了(見込)証明書 | <ul style="list-style-type: none"> 外国における課程を修了、若しくは修了見込みであることを証明したもの。 ※外国の学校又は機関において作成する書類が日本語又は英語以外の場合は、必ず日本語訳文又は英語訳文を添付してください。 |
| 【外国籍の者のみ】 住民票の写し等 | <ul style="list-style-type: none"> 住民登録をしている者は、市区町村が発行した国籍、在留資格及び在留期間の明記されているものを提出してください。「住民票の写し」をコピーしたものは不可。 住民登録をしていない者は、パスポートのコピーを提出してください。 入学許可が出国の条件となっている国外志願者については、外務省在外公館又は日本国政府の承認した外国政府その他の発行する在留資格認定証明書・紹介状・推薦書等を提出してください。 ※外国の学校又は機関において作成する書類が日本語又は英語以外の場合は、必ず日本語訳文又は英語訳文を添付してください。 |
| 出願資格審査結果 | <ul style="list-style-type: none"> 「出願資格審査結果」通知の原本を提出してください。 |
| 返信用封筒 (受験票在中) | <ul style="list-style-type: none"> 本要項添付の『受験票在中』封筒に住所、氏名、郵便番号を明記し、封書(定型)25gまでの簡易書留所要切手(404円分)を貼付してください。 |
| 返信用封筒 (結果通知書在中) | <ul style="list-style-type: none"> 本要項添付の『結果通知書在中』封筒に住所、氏名、郵便番号を明記してください。 |

| | |
|-----------------------|--|
| 返信用封筒 (出願資格審査結果在中) | <ul style="list-style-type: none"> 本要項添付の『出願資格審査結果在中』封筒に、住所、氏名、郵便番号を明記し、封書(定型)25gまでの簡易書留所要切手(404円分)を貼付してください。 |
|-----------------------|--|

7. 選抜方法・試験会場

(1) 選抜方法

入学者の選抜は、筆記試験、領域専門試験、口述試験の結果及び研究計画書を総合的に判断し、総合得点(600点)の上位の者から合格とします。領域専門試験(栄養・生活学領域)及び口述試験は日本語で行います。

| 月 日 | 集合時刻 | 試験時間 | 試験科目 |
|---|------|-------------|--------|
| 【第一次学生募集】 8月26日(土)※ | 8:30 | 9:00~10:00 | 筆記試験 |
| 【第二次学生募集】 1月20 27 日(土) | | 10:30~12:00 | 領域専門試験 |
| | | 13:00~ | 口述試験 |

※台風等で試験が実施できない場合は、9月2日(土)に延期します。

(2) 試験会場

高知県立大学池キャンパス (高知市池2751番地1)

(3) 受験上の留意事項

ア 試験会場の下見は以下のとおりです。試験会場正面玄関に掲示してある配置図により、確認をしてください。また、試験室のある各棟の入口前まで入ることができます。

【第一次学生募集】 令和5年8月25日(金)13時~17時

【第二次学生募集】 令和6年1月19日(金)13時~17時

イ 試験には、必ず本学の受験票を携行してください。受験票を紛失又は忘れた者は、各試験室の監督者又は入試スタッフに申し出てください。

ウ 試験当日は、集合時刻までに、指定された教室に集合してください。

エ 筆記試験及び領域専門試験(社会福祉学領域、文化学領域)については、試験開始後20分を超えて遅刻した者は、試験室への入室・受験はできません。

オ 領域専門試験(栄養・生活学領域)及び口述試験は、指定された時刻までに控室に集合してください。試験開始時刻に遅刻した者は、原則として受験できません。

カ 最初の試験を受験しなかった者は、残りの試験科目も受験することはできません。また、試験科目のうちいずれか1つでも受験しなかった者は、入学者選抜の対象から除きます。

キ 筆記試験及び領域専門試験(社会福祉学領域、文化学領域)中は、受験票、鉛筆、鉛筆キャップ、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り、時計(大型のものを除く。)、眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー(袋又は箱から中身だけ取り出したもの)以外のものを机の上に置いてはいけません。試験中に使用できる時計は、計時機能のみのものに限ります。計算や翻訳等の機能を備えた時計を試験室に持ち込むことはできません。また、試験時間中にアラームを使用してはいけません(外国語(英語)の試験時には、英語の辞書(英和、和英又は英英。)2冊以内の持ち込みは可)。

(4) 試験科目等

| 試験科目 | 試験内容 |
|------|---|
| 筆記試験 | 外国語(英語) ※外国語(英語)の試験時には、英語の辞書(英和、和英又は英英。)2冊以内の持ち込みを可とします。ただし電子辞書は不可とします。 |

| | |
|--------|---|
| 領域専門試験 | 栄養・生活学領域 下記のうち1つについてプレゼンテーションを行います。 ①修士論文 ②これまでに発表した主要な研究内容 ③現在あなたが関心を持っている課題 発表時間は20分以内で、その後質疑応答を行います。 (なお、パソコン、液晶プロジェクターは用意します。) |
| | 社会福祉学領域 筆記による小論文試験を行います。 |
| | 文化学領域 筆記による小論文試験を行います。 |
| 口述試験 | 複数の研究領域の教員が、研究に関する関心・研究能力等について、個別に口述試験を行います。 |

(5) 配点

| 科目名 | 研究計画書 | 筆記試験 | 領域専門試験 | 口述試験 | 総合得点 |
|-----|-------|------|--------|------|------|
| 配点 | 100点 | 100点 | 200点 | 200点 | 600点 |

8. 採点評価基準

| 試験科目等 | 採点評価基準 |
|--|--|
| 研究計画書 | 研究課題に対する知識、研究の意義、研究目的、研究方法、記述等について、複数の教員で採点し、その平均点で評価します。 |
| 筆記試験 (外国語(英語)) | 英文の読解力と設問の内容を的確に把握し解答する能力について、採点し、評価します。 |
| 領域専門試験 〔栄養・生活学領域〕 (プレゼンテーション) | 研究を進めるうえでの専門知識、プレゼンテーションに基づく論理性、抽象的思考力、分析力、独創性、質問の内容を的確に把握し解答する能力について、複数の教員で採点し、その平均点で評価します。 |
| 領域専門試験 〔社会福祉学領域、 文化学領域〕 (小論文) | 研究を進めるうえでの専門知識と論理性、抽象的思考力、分析力、独創性、設問の内容を的確に把握し解答する能力について、複数の教員で採点し、その平均点で評価します。 |
| 口述試験 | 志望領域の専門性や研究を進めていくための必要な能力について、複数の教員で採点し、その平均点で評価します。 |

9. 合格者発表

(1) 発表日時

【第一次学生募集】令和5年9月12日(火) 10時

【第二次学生募集】令和6年2月6日(火) 10時

(2) 発表方法

ア 高知県立大学池キャンパス玄関に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者に合格通知書を郵送します。

イ 高知県立大学のホームページ (<https://www.u-kochi.ac.jp/>) において、下記の期間、合格者の受験番号を掲載しますが、必ず本学の所定の場所の掲示又は合格通知書で確認してください。

閲覧期間【第一次学生募集】令和5年9月12日(火) 10時過ぎ～9月25日(月) 17時

【第二次学生募集】令和6年2月6日（火）10時過ぎ～2月19日（月）17時
 (注) 可否について、電話やメール等による照会には一切応じません。

10. 入学手続

(1) 入学手続期間

【第一次学生募集】令和5年9月14日（木）～9月25日（月）17時（必着）

【第二次学生募集】令和6年2月8日（木）～2月19日（月）17時（必着）

(2) 入学手続書類（予定）

詳細は、合格者に別途お知らせします。

| 書 類 | 摘 要 |
|---------------------|---|
| 誓 約 書 | <ul style="list-style-type: none"> 本学所定の様式で、合格通知書送付時に同封します。 <p>【外国籍の者のみ】 ※ 誓約書には、父母等に加え、父母等とは別生計の日本国内在住の保証人（国籍不問）の署名・捺印等が必要です。</p> |
| 保 証 書 | <ul style="list-style-type: none"> 本学所定の様式で、合格通知書送付時に同封します。 |
| 住民票記載事項証明書 | <ul style="list-style-type: none"> 本学所定の様式で、合格通知書送付時に同封します。 ※ 外国籍の者は、国籍が記載された住民票の写しを提出してください。（出願時に提出している者は不要） |
| 学 生 証 暗証番号届 | <ul style="list-style-type: none"> 本学所定の様式で、合格通知書送付時に同封します。 縦4cm×横3cmの写真を1枚貼付する必要があります。 |
| 入 学 料 | ア 高知県内に住所を有する者（※） 141,000円 イ 上記以外の者 282,000円 (※) 令和5年9月30日以前から引き続き高知県に、本人又はその配偶者、若しくは本人の一親等の親族が住所を有する者に限ります。 ・ 高知県立大学大学院の研究科の博士前期課程を修了し、引き続き高知県立大学大学院の研究科の博士後期課程に進学しようとする者の入学料は不要です。 |
| 学生教育研究災害 傷害保険保険料 | <ul style="list-style-type: none"> 2,600円 |
| 出身大学院の 修了証明書 | <ul style="list-style-type: none"> 出願時に提出している者は不要です。出願資格（1）で出願した者のうち令和6年3月修了見込みの者は、修了式後に提出してください。 |
| 学位授与証明書 | <ul style="list-style-type: none"> 出願時に提出している者は不要です。出願資格（2）～（3）で出願した者のうち令和6年3月学位授与見込みの者は、学位授与後に提出してください。 |
| 外国における 課程の修了証明書 | <ul style="list-style-type: none"> 出願時に提出している者は不要です。出願資格（2）～（4）で出願した者のうち令和6年3月修了見込みの者は、修了後に提出してください。 |

※注意事項

- ア 入学手続期間内に入学手続きを完了しない場合は、入学を辞退したものとして取り扱います。
- イ 入学手続完了後は、提出書類は返還しません。また、いったん納入した入学料は返還しません。
- ウ 受付は、平日の9時から17時までとします（土曜日、日曜日及び祝日を除く。）。
- エ 郵送の場合は、書留速達とし、入学手続期間内に必着のこと。
- オ 入学手続期間前に到着したものは、入学手続期間の初日に到着したものとして扱います。
- カ 学生教育研究災害傷害保険保険料は、令和5年度実績です。令和6年度については、変更となる場合があります。

共 通 事 項

1. 受験及び修学上の配慮を必要とする場合の事前相談

障害を有する等、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする可能性がある入学志願者は、出願に先立ち、あらかじめ、入試課（Tel：088-847-8789）に相談してください。

補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、必ず事前に相談してください。

なお、相談の内容によっては、本学の試験までに対応できない場合もありますので、なるべく早く相談してください。

この事前相談は、受験者に大きな負担となったり、他の受験者に比べて不利になったりしないよう配慮するために行うものであり、相談により受験者に不利益を与えるものではありません。

相談の時期 **【第一次学生募集】** 令和5年 6 月 2 1 日（水）～ 令和5年 7 月 2 8 日（金）

【第二次学生募集】 令和5年 1 1 月 2 7 日（月）～ 令和5年 1 2 月 1 5 日（金）

2. 過去の入学試験問題の公開について

本学のホームページに令和5年度以前の入学試験問題（英語を除く。）を公開しています。

HP アドレス：<https://www.u-kochi.ac.jp/site/gradnyushi/past-exam.html>

※英語問題については、池キャンパス（図書館）及び永国寺キャンパス（図書館）で閲覧できます。（開館時間等については、事前に本学ホームページでご確認ください。）

図書館 HP アドレス：<https://iicuk.cc.u-kochi.ac.jp/library/>

池キャンパス（図書館） 電話 088-847-8701 永国寺キャンパス（図書館） 電話 088-821-7129

3. 入学試験成績情報の提供

令和6年度入学試験における個人成績を、次のとおり開示請求することができます。

| | | |
|-------|---|--|
| 開示内容 | 本学が実施した試験科目等についての受験者本人の各科目別得点・総合得点 | |
| 開示対象者 | 受験者全員 | |
| 請求方法 | 文書による請求 | 口頭による請求 |
| 期間 | 【第一次学生募集】 | |
| | 令和5年7月24日(月) [出願開始日] ～9月25日(月) (消印有効) | 令和5年9月12日(火) [合格者発表日] 10時～17時 令和5年9月13日(水) ～10月12日(木) |
| | 【第二次学生募集】 | |
| | 令和5年12月11日(月) [出願開始日] ～令和6年2月19日(月) (消印有効) | 令和6年2月6日(火) [合格者発表日] 10時～17時 令和6年2月7日(水) ～3月6日(水) |
| | ※直接持参及び受付は、上記期間の平日9時～17時 | |
| 方法 | 下記の書類を郵送又は直接持参により提出してください。出願書類と併せて提出することも可能です。 □入試情報提供申込書(本学所定の様式) □「本学受験票のコピー」又は「受験者本人と確認できる身分証明書のコピー」(運転免許証、パスポート等のコピーに本人が署名押印すること。) ※出願書類と併せて提出する場合は、不要。 □入試情報回答書送付用封筒(本要項添付の黄色の封筒。郵便番号、住所、氏名を明記し、404円分(定型封書25gまでの簡易書留)の切手を添付すること) | 受験者本人が入試課窓口にて直接下記の書類を提示し、請求してください。 □「本学受験票」又は「受験者本人と確認できる身分証明書」 |
| 回答期間 | ・合格発表日以前に受付した場合 合格発表日から15日以内 ・合格発表日以後に受付した場合 受付日から15日以内 | 請求日当日 |
| 回答方法 | 郵送で通知します。 | 閲覧で開示します。 |

請求先・閲覧による開示場所

〒781-8515 高知市池2751番地1
高知県立大学 学生支援部入試課 (電話 088-847-8789)

4. 個人情報の取扱い

この募集要項に基づき提出された出願書類から得られた個人情報は「高知県個人情報保護条例」に規定する実施機関として、以下の目的に利用します。

- ア 入学者選抜業務
- イ 合格者については、合格通知業務、入学案内業務及び入学手続業務
- ウ 入学者については、学籍簿等の学業から進路に関する管理運営業務及び本学後援会・同窓会の業務
上記の目的のために、個人情報の一部を業務委託により受託者が取り扱う場合には、同条例第14条

の規定に基づく必要な措置を義務付けます。

また、第三者には、同条例第10条ただし書きに規定する場合（本人の同意がある場合、法令等の規定に基づく場合、個人の生命等を保護するため緊急かつやむを得ない場合等）を除き提供しません。

なお、同条例第9条に定める利用の制限に関する例外規定に従って、上記の利用目的以外に、本学内において入試制度や大学の改革等のために利用することがあります。

5. 納入金（令和5年度実績）

（1）授業料

年額 535,800 円（入学後、前期分を4月に、後期分を10月に各 267,900 円を分納）

上記の金額が改正されたときは、その額によります。なお、在学中に授業料改定が行われた場合は、在学生にも改定後の授業料が適用されます。

※長期履修学生制度について（博士前期課程のみ）

仕事、育児、介護等と学業の両立を支援することを目的とし、仕事等の理由により標準修業年限の2年で修了することが困難と予想される場合、申請によりあらかじめ1年間延長した3年で修了することを認めるものです。

この制度が適用された場合、授業料の負担総額は、標準修業年限で修了する場合の2年分の授業料と同額で、その金額を3年間で分割納入することとなります。ただし、長期履修学生は年間の履修単位数に上限が設けられます。

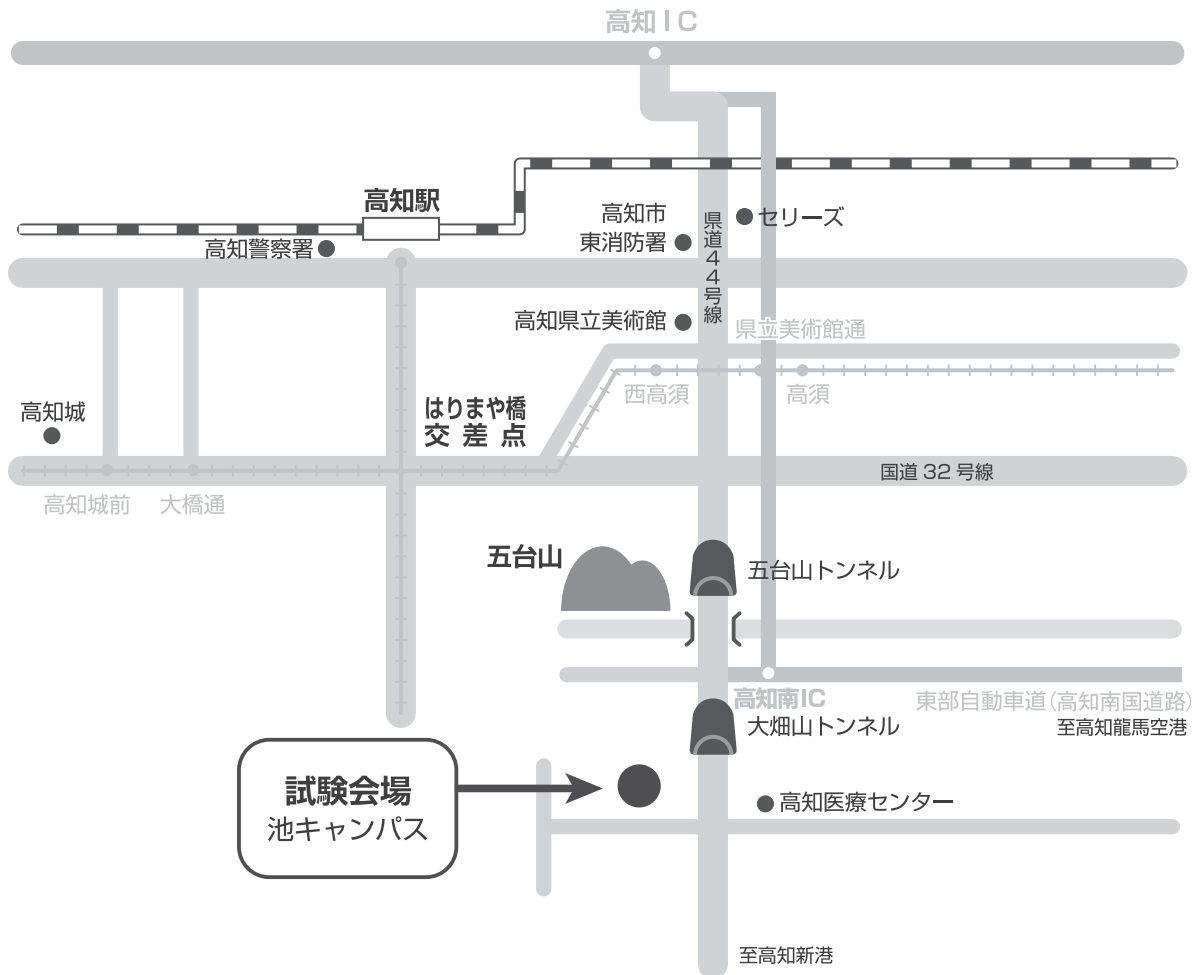
（2）その他の納入金

3月31日までに納入するものは、下記のものであります。支払方法については、書面でお知らせします。

| | 後援会費 | しらさぎ会費 (全学同窓会費) |
|--------|----------|---------------------------------------|
| 博士前期課程 | 33,000 円 | 15,000 円 |
| 博士後期課程 | 42,000 円 | 15,000 円 |
| 備考 | — | 高知女子大学又は高知県立大学卒業 者・大学院修了者は必要ありません。 |

※上記の金額が改定されたときは、その額によります。

試験会場位置略図



～～アクセス方法～～

■池キャンパス

【車で会場入りする場合】

- ・ J R 高知駅から 約 25 分
- ・ 高知東部自動車道（高知南国道路）高知南 IC から 約 3 分
- ・ 高知龍馬空港から 約 25 分

【バスを利用する場合】

「高知医療センター・高知県立大学・望海ヶ丘」方面行（とさでん交通）で高知県立大学下車。

バス、路面電車を利用される方は、とさでん交通HP [<https://www.tosaden.co.jp/>] をご確認ください。

出願・受験・その他に関する問い合わせ先

〒781-8515 高知市池2751番地1

高知県立大学 学生支援部 入試課

電話 088-847-8789

FAX 088-847-8605

E-mail nyushi@cc.u-kochi.ac.jp

URL <https://www.u-kochi.ac.jp/>

受付時間

月～金曜日（祝日を除く） 9時～17時

万一落丁等があった場合は、上記までご連絡ください。